



す が お

No.27

養護老人ホーム
松楓園 情報誌



3/31 松楓園園庭 明日から4月、花壇の花も一斉に咲き始めました（桜はまだ3分咲きです）

花の便りが聞かれる季節となり、新たな年度がスタート致しました。
二十年度は新型養護老人ホームの制度に翻弄されながら、様々な取り組みをしてまいりました。法人として第三者委員会を立ち上げましたが、更に利用者の代弁機能を果たし易くする為に松楓園独自の第三者委員会は設置し続けてまいります。
二十一年度は、利用者の方への周知を図る為に松楓園第三者委員による相談窓口を開設いたします。二十年度脳の健康教室では、定期的にボランティアの方と共に活動を実施し、ボランティア受け入れの安定を図りましたので、今年度も更にボ

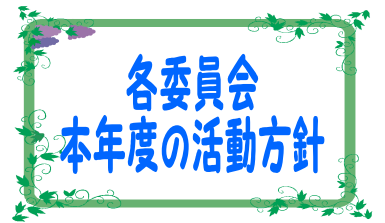
ランテイアの導入を図ってまいります。
サービスを利用する方が増え、介護認定者の方が、二十三名となり、訪問介護が六名と通所介護が九名の方が利用しています。更にソーシャルワーク機能とケアマネジメント機能とのバランスを見極め、的確に居宅介護サービスが提供できるように個別支援サービス計画の向上に努めてまいります。自立支援対策としては、介護予防・外出支援・地域交流と様々な活動を通して、利用者の方一人ひとりに意識を持ってもらうことで、生き甲斐のある日常生活の充実を図ってまいります。
二十一年度は、更に松楓園

全体にゆとりの雰囲気を保つことで、信頼される支援サービスが提供出来るように努めてまいります。また前年度の第三者評価の受審結果による改善・強化を図りながら、引き続き二十一年度も第三者評価を受審し、新たな基本理念を掲げ、利用者の方へ安全・安心して支援サービスが提供できるように全職員が一丸となって取り組んでまいります。

基本理念

- ・利用者個々の人格・意思を尊重し、利用者の心身の状況とライフスタイルに合わせた支援サービスを提供します。
- ・安全で、快適な生活環境に努め、透明性や牽制機能を備えたリスク管理により健全な施設経営に努めます。
- ・職員の知識・技術の向上を図り、利用者により質の高いサービスを目指します。

生活サービス課
課長 内田京子



危機管理 運営委員会

今年度の「危機管理運営委員会」の重点項目として、転倒事故防止に取り組んでいきます。

高齢者に転倒事故が多い原因としては、感覚、視覚、神経系など、身体的な機能低下があげられます。しかも、転倒することで重篤な状態となる事も多く、骨折などの治療期間を安静に過ごす事は、生活活動を著しく低下させてしまい、結果として寝たきりとなる大きな原因となっています。

高齢者には転倒しやすい原因があるのであり、転倒事故防止には、まず職員が利用者個々の身体的な特徴を良く理解した上で、転倒事故防止に取り組むことが大切だと考えます。

この考えのもと、今年度は、介護予防事業運営委員会や他職員との連携、協力を得ながら、転倒事故を少しでも減らし、利用者の方々が健康に施設での生活を満喫していただけるように、日々の努力を続けていきたいと思えます。



介護予防事業 運営委員会

今年度の「介護予防事業運営委員会」では、利用者の健康維持向上の推進を図り、日常生活に生き甲斐を

持ち、楽しい生活を送って頂けるよう行事クラブグループワーク活動を計画し、実施してまいります。



【余暇活動対策】

クラブ活動は5つあり、

その中の華道・茶道・書道は専門講師による指導で行われています。華道・茶道については施設での活動以外にも、華道展の見学やお茶会などにも参加しています。今年度は部員以外の方にも抹茶に親しんでいただけようように披露の場を設けたいと考えています。書道については、作品を

展示しておりますが、練習の成果が実り、腕を上げ自信に繋がっているようです。今年度は外部の展示会への参加も検討しています。

カラオケは毎週土曜日に自主活動を行い、年に数回カラオケボックスに出かけています。部員の方からは、もつとカラオケボックスに行きたいとの意見もあり、今年度は回数を増やし、活発な活動を行いたいと考えています。



詩吟クラブは市民文化祭に参加し、活動の成果を披露しています。

グループワーク活動は、園芸・手芸・料理教室があり、自由参加ですが、毎回多くの方に参加を頂き、賑やかに楽しく活動を行っています。今年度も更に内容の充実を図り、誰でも気軽に参加できる雰囲気のもと、参加して楽しかったと満足して頂ける活動計画を実施していきたくと考えています。



【介護予防対策】

体操教室 歩け歩けスタンプラリー 脳の健康教室を実施しています。

体操教室は専門の講師を迎え、週一回活動しており、利用者の皆さんの介護予防に対する意識向上もあり、前年度は毎回の活動に六十名程度の参加を頂き、活発な活動が生まれました。

歩け歩けスタンプラリーも、毎朝の日課として大勢の方々が参加しています。

前年度は地域の方々を招待し、スポーツ大会を実施しました。今年度も実施を目指し、地域と深く関わりを持ちながら、交流を深めていきたいと考えています。



脳の健康教室は毎週水曜日に実施しており、活動日以外の六日間は、各自で宿題に取り組んでいます。現在は二期生の方が学習に励んでいます。「なんだか頭が良くなった様な気がするね」とニコニコしながら話す方もいて、自信と生活の活性化が図れているようです。

【外出支援】

誕生会 お茶飲み会 近隣散策（お花見 買い物 地域イベント）の企画を立てて実施しています。

誕生会は外出して食事を楽しみながら、お誕生日のお祝いをしています。今年度は更に充実した内容で楽しんで頂けるように、工夫を凝らしていきたいと思えます。

近隣散策では、前年度はお花見をはじめ、地域のイベントへの参加など、沢山の企画を立て、実施してきました。今年度も沢山の方に参加して頂ける様に、企画を立てていきたいと思えます。さっそく四月にはチューリップ見学を予定しています。



感染症予防
対策委員会

策と同様、一日三回、朝・昼・夕、建物内各箇所の消毒液を使用した清掃。

今年度は全国的にインフルエンザが大流行致しました。当施設では、一月末の発症を始め、二月九日までの間に、計五名の方がインフルエンザに感染しました。施設の対応としては、緊急の感染症対策会議を開き、蔓延を最小限に治めることを検討し、次のような対策を行いました。一に、利用者全員の身体状況を把握できるように、朝・昼・夕の体温確認、少しでも体調不良を感じた際に職員へ申し出るようにとの声掛けの実施。二に各部屋・各階デイルーム・大食堂等、室内湿度を40%以上に保つ為、噴霧器の導入、各廊下などに加湿器を増台。さらに湿らせたタオルケット・バスタオルの設置を行うとともに、ノロウイルスの対

策と同様、一日三回、朝・昼・夕、建物内各箇所の消毒液を使用した清掃。三に、インフルエンザの疑いが生じた利用者の個別対応、各階ごとで時間帯をずらしての食事、場所を指定してのご面会、急を要する以外の外出も控えていただき、各行事・クラブ活動・グループワーク活動の延期や縮小。以上のように、考えられる対策を早急に実施したことで、利用者五名の発症はありましたが、それ以上の蔓延を防止することができました。前項対策を実施するにあたり、利用者及びご家族の方々にも、多くのご協力を頂きました。職員に関しましては事前の徹底指導が功を奏し、発症者は一人もおりませんでした。これからも職員の感染症に対する意識・知識を周知徹底し、職員自身の健康管理もしっかりと行ってい

きたいと思えます。今後は今回の経験を生かし、様々な状況に対しての検討と改善を行い、迅速に対策や対応ができるよう、施設内だけでなく一般社会の情報幅広く吸収し、新年度こそは「感染症0作戦」の達成を目標に、職員一同全力で努めてまいります。

広報誌発行委員会

今年度も広報誌「すがお」を通じまして、皆様に松楓園の旬な情報をお届けできるように努めていきたいと思っています。「松楓園ホームページ」と合わせまして、親しみを持ってご覧いただけるように、工夫を凝らしていきたいと考えています。



花粉対策



花粉症に悩まされている方、もしかして花粉症になってしまったかも！と思ってる方、今年も憂鬱な季節となりました。

しかし、花粉症を根本的に治療する特效薬は、残念ながら未だに見つかっていません。原因となるスギ花粉やハウスダスト等のアレルギー物質が消えて無くない限り治る事はありません。

ですので、花粉症対策は「花粉との接触をどうやって減らすか」という事になります。

【外出時】花粉の飛散動向をチェック、マスクの着用（マスクの外側には沢山の花粉が付着しているので、外す際にも注意）

【薬】花粉症のシーズンは本格化する前に専門医に相

談する事が大切です。目のかゆみ・充血・涙目といったアレルギー性結膜炎にはドライアイが合併しやすい為、目が疲れたら休ませ、室内の保湿にも注意が必要です。鼻が詰まると口呼吸になり、口の中が渴いてのどを痛めてしまいます。のどに流れた花粉を除去するのにも、うがいが一番です。

秋川消防署 合同避難訓練



二月二十七日、秋川消防署立会いのもと、合同避難訓練を実施しました。

当日は、火災発生を想定し、初期消火、利用者避難誘導訓練を行い、一連の状況を秋川消防隊員の方々に確認して頂きました。

雪の降る中での訓練でし

たが、利用者の方々も真剣な表情で参加して頂き、実際の火災に近い緊張感を持って行う事ができました。



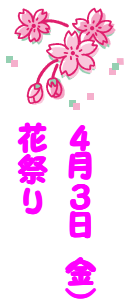
避難訓練終了後は、消防隊員の方々から、アドバイスを頂き、職員からも熱心に質問が繰り返されていました。

利用者の生命の安全を守る事は施設にとつての最大の使命であり、今後も、日々の訓練や工夫を重ねていきます。

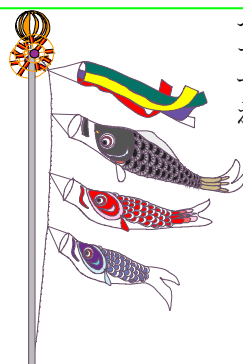


今までの防災頭巾からヘルメットに変更となりました。視野も広く、耳も塞がれず良く聞こえると好評です。とても勇ましく感じます。

行事予定



今年松楓園の園庭でお弁当・お団子を食べながら、春の訪れを楽しんでいただく予定です。桜の開花を予想して日程を選びましたが、はたして満開の桜の中でお花見ができるでしょうか。そちらも楽しみのひとつですね



5月5日(水) 端午の節句

端午の節句は男子の健全な成長を祈願しますが、松楓園でも柏餅を食べながらお祝いをします。手工芸では鯉のぼりを作る予定です。菖蒲湯も予定しております。

【編集後記】

温かくなり、利用者の方々も元気に散歩に出かけています。先日も「道ばたのタンポポの笑顔に会ってきたわ」と春の訪れを話してくださいました。今年度の【すがお】につきましても、利用者の方々の身近な話題を中心に、施設の近況などをお伝えしていきたいと思っております。宜しくお願い致します。 すがお編集委員会

発行者 社会福祉法人松楓会
養護老人ホーム松楓園
住所 東京都 あきる野市
菅生1159番地
電話 042-558-7010 (代)
<http://www.showhoen.jp/>